

平成21年度版

観光実践講座

地域主体の観光～身近な里海・里山で生きる

観光・旅行に関するコンサルティングを専門とする
(財)日本交通公社による短期集中型人材育成講座

ご案内

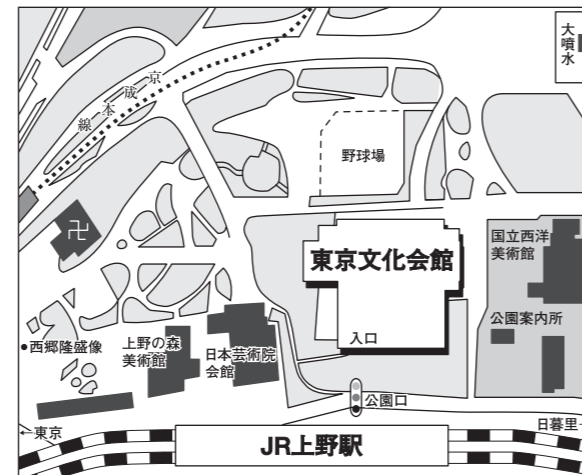
財団法人日本交通公社では、観光・地域振興関連事業の担い手である自治体の方々を対象として、「観光基礎講座」を毎年6月に開催していますが、この「観光実践講座」はその応用編として、地域の現場で実践されている方々を講師としてお招きし、具体的な考え方や実際の行動に役立つヒントをいただく内容で構成しています。

観光振興は国や地域にとってますます重要なテーマとなっていますが、大切なのは地域が主体となること、地域全体の戦略として観光をとらえることです。どのように地域の人たちをまきこみ、地域の資源を活かしていけば良いのか、各地の取り組みを参考にしながら考えます。観光を通じ、新しい時代の価値観を地域から発信していきましょう。

観光行政のご担当者様、観光による地域振興を志す皆様のご参加をお待ちしております。

主催	財団法人 日本交通公社
開催日時	平成21年11月26日(木) 9:45 開講(開場 9:30) 11月27日(金) 16:20 閉講
会場	東京文化会館 4階 中会議室2 (JR上野駅公園口 徒歩1分)
対象	観光による地域振興に携わる地方自治体のご担当者様 観光関連事業のご関係者様
募集人員	30名(お申し込み順)
締め切り	平成21年10月29日(木)
受講料	2日間 30,000円 (参加お一人様消費税込、当財団賛助会員は27,000円、交流会費別) *2日間のご参加が原則ですが、申し込み状況によって、どちらか1日のみのご参加も受け付けます (お一人様16,000円、賛助会員14,400円)。 1日のみ参加確定のご返答は、11月1日以降になりますのでご了承ください。

東京文化会館 案内図



例年とは会場が異なります!

会場案内

東京文化会館 4階 中会議室2

東京都台東区上野公園5-45
JR上野駅 公園口 徒歩1分、
地下鉄上野駅 7番出口 徒歩1分
*「ホール」ではなく「楽屋口」よりお入りください

参加費

受講費:お一人様 30,000円

(当財団賛助会員 27,000円)

*消費税を含みます。

*お申し込み後の取り消しはご容赦願います
(代理の方がご出席下さい)

*2日間のご参加が原則ですが、申し込み状況によって、
どちらか1日のみのご参加も受け付けます

(お一人様16,000円、賛助会員14,400円)。

1日のみ参加確定のご返答は、11月1日以降になります
のでご了承ください。

交流会費別途 ※当日集金します

申込先切

お申込みアドレス

<http://www.jtb.or.jp/jissen.html>

検索

当財団ホームページからお申し込み下さい。
折り返し受講料ご請求書と参加証をお送りいたします。

お申込み締め切り日は10月29日(木)

※定員に達し次第、締め切りとさせていただきますのでご了承ください。

【個人情報の取扱について】

※上記、ご記入頂く個人情報は当財団が定める個人情報の利用目的の範囲内で利用させていただきます。
※当財団の個人情報の取扱については上記ホームページをご覧ください。

お問い合わせ 当講座に関するお問い合わせは、下記担当者までお願いいたします。

(財)日本交通公社 観光文化事業部 岡田・久保田
〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-2 第一鉄鋼ビル9階
TEL:03-5208-4704 FAX:03-5208-4707
E-mail:jtbfsseminar@jtb.or.jp

11月26日 (木)

1日目

午前	9:45	開講 9:45 (開場 9:30)
	10:00	講義1 地域主体の観光の時代 10:00~11:45 講師 (財)日本交通公社 常務理事 小林 英俊 (こばやし ひでとし) 兵庫県生まれ。旅行現場での豊富な経験を踏まえた観光マーケティング、地域活性化が専門。観光と環境、観光と健康の実践的研究、エコツーリズムの推進はライフワーク。
昼食休憩 11:45~12:45 (60分)		
午後	12:45	講義2 自立してこそ地域貢献 12:45~14:35 ~規格外の「びわ」で集客、システムで活性化 講師 南房総市商工観光部観光プロモーション課 副主幹 (株)とみうら 枇杷倶楽部 取締役 福原 正和 (ふくはら まさかず) 氏 旧富浦町役場の若手で結成された産業活性化プロジェクトに参画、「枇杷倶楽部」の立ち上げに参加。93年の開業時には集客システムの実証、体験農業の実証を担当する。その後財政、企画等各分野を経て、06年、合併による南房総市発足と同時に枇杷倶楽部所長として復帰、07年より現職。南房総市内道の駅連絡会事務局局長兼務。
	14:50	講義3 島からのおくりもので「感幸」をめざす 14:50~16:40 ~心の中にお土産を 講師 海島遊民くらぶ代表/旅館「海月」女将 江崎 貴久 (えざき きく) 氏 鳥羽市生まれ。大学卒業後、東京の商社に就職するも97年、家業の再建のために帰郷。2000年、有志とともに「海島遊民くらぶ」を設立。05年、日本エコツーリズム協会『このガイドさんに会いたい100人』に選定。07年環境省エコツーリズム推進基本計画検討委員に就任。鳥羽若女将うめの蓄会会長。鳥羽市観光基本計画策定委員・推進委員ほか公職多数。
休憩 16:40~17:00 (20分)		
17:00	受講者による事例報告・意見交換会 (17:00~19:00) ○課題の共有、意見交換ほか ご参加の皆様の地域での取り組みや課題を共有化し、講師や参加者が意見を交換します。	
		進行: (財)日本交通公社 主任研究員 久保田 美穂子

※講義内容・講師はやむを得ず変更となる場合がございます。その節はご了承下さい。

11月27日 (金)

2日目

午前	9:45	講義4 観光庁発足で加速する観光政策と現場の今 9:45~11:30 講師 (財)日本交通公社 研究調査部長 梅川 智也 (うめかわ ともや) 新潟県生まれ。「美しい国土づくり」をモットーに、魅力ある観光地づくりのため長年にわたり全国各地を訪れ、具体的な計画づくりを実践。観光・リゾートを主体とする都市・地域計画策定が専門。国土審議会計画部会自立地域社会専門委員会委員などつとめる。
	昼食休憩 11:30~12:25 (55分)	
午後	12:25	講義5 里山と森林が人々を癒し、元気にする 12:25~14:00 ~グリーンツーリズム先進地から 講師 飯山市税務課 収税係長/前観光課 旅産業係長 出澤 俊明 (でさわ としあき) 氏 飯山市生まれ。観光課旅産業係長をつとめた05年度より森林セラピー事業と商品開発事業を推進。その後もライフワークとして、北原区ふるさと暮らし支援委員会など住民とともに地域の活性化事業に積極的にかかわる。
	14:15	講義6 ゆるやかでフラットな“地域企業”で身近な資源を事業化 14:15~16:05 ~2年半で地域はここまで変わる 講師 稲取温泉観光協会 事務局長 渡邊 法子 (わたなべ のりこ) 氏 03年よりNPO法人全国まちづくりサポートセンター事務局長。07年、全国公募された稲取温泉観光協会事務局長に、1281人の中から選ばれて就任。同年、地域住民を主軸にした「稲取温泉観光合同会社」を設立、自主財源を確保しながら自立した観光地を目指す。
16:05	総括 (ふりかえり) (16:05~16:20) (財)日本交通公社 常務理事 小林 英俊	
		アンケート記入
閉講 16:20		